

議 事 録

会 議 名	令和元年度第1回福岡市教科用図書調査研究委員会
日 時	令和元年6月17日（月）9:30～12:00
開催場所	福岡市教育センター 201 研修室
出席者	<p>調査研究委員</p> <p><学識経験者> 森委員，笠原委員，徳永委員，中山委員</p> <p><PTA役員> 西村委員，辻委員，波多江委員，木村委員 川添委員，松原委員</p> <p><校長会> 原委員，高野委員，池田委員，谷本委員</p> <p><指導主事等> 三浦委員，田中委員，小野原委員，溜委員 松本委員，岡藤委員，山里委員</p> <p><教育委員会事務局部長級職員> 藤田委員</p> <p>事務局：木下指導部長，齊藤学校指導課長 鋤田学校指導係長，野坂教育課程係長</p>
議 題	<p>○ 諮問委員委嘱及び役員選出</p> <p>○ 福岡市教科用図書採択の説明 等</p>
	<p>1 開会のことば</p> <p>2 福岡市教科用図書調査研究委員委嘱</p> <p>3 教育委員会挨拶</p> <p>4 委員長・副委員長選出</p> <p>5 諮問</p> <p>6 議事</p> <p>（1）教科用図書採択の概要説明</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 教科書（教科用図書）について</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 福岡市立義務教育諸学校の教科用図書採択について</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 令和2年度使用教科用図書採択方針について</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 調査研究委員会の進め方について</p> <p style="padding-left: 20px;"><休憩></p> <p>（2）小学校全教科の教科用図書採択説明</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 基礎資料について</p> <p>（3）調査</p> <p>7 閉会のことば</p>
主な意見・協議結果等 主な協議	<p>◇ 教科用図書採択の概要について</p> <p>〔事務局〕概要説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科用図書の定義（文科省HP） ・教科書…小学校13種目 中学校15種目

- ・調査研究委員会…調査会作成の基礎資料をもとに進めている
- ・委員任期…1年間（2年間）
- ・過半数が必要 原則公開
- ・採択方針について
基本方針3. 4については福岡市独自 第2次福岡市教育振興計画
- ・小学校の考え方
R2新学習指導要領全面開始…すべて採択
基礎資料…共通の観点，教科ごとの観点で作成
- ・中学校の考え方
小学校から1年遅れて採択…現行の教科書を1年間延期するかを審議
- ・共通の観点…小中同じ
- ・特別支援学校及び特別支援学級の考え方
- ・協議 6回予定…今日と2，3回で小学校採択
2回目から指導主事説明
4回目特別支援学校採択
5～6回中学校採択

◇ 採択方針に基づいた採択について

〔委員〕基本方針3（教育振興計画），4（人権教育）をもとになっているが，福岡市教育振興基本計画は，どのように作成されているのか。

〔事務局〕以前は10年，今回は6年。時代に即したものを策定している。

〔委員〕「やさしさと～子供」から「未来」に向けて，今ある知識があればいいだけではない。チャレンジする必要がある。
「とも学」みんなでよりよいものをつくることが大事。

〔委員〕振興計画を見ると，「17 家庭・地域等における教育の推進から」とあり，PTAは，その立場で参加している。

◇ 基礎資料について

〔事務局〕採択方針にある「共通の観点」「教科ごとの観点」について，◎○△の3階で評価している。
次回，担当主事から説明する。

〔委員〕添付書類のどこが◎か，△か分かりにくい。

〔事務局〕時間短縮のため資料を配布している。以前はプレゼンをおこなっていた。
会議終了後は，添付資料は回収し，事務局が責任をもって処分する。

議 事 録

会 議 名	令和元年度第2回福岡市教科用図書調査研究委員会
日 時	令和元年6月18日（月）9:30～12:00
開催場所	福岡市教育センター 201 研修室
出席者	<p>調査研究委員</p> <p><学識経験者> 森委員，徳永委員，中山委員，松本委員</p> <p><PTA役員> 西村委員，辻委員，波多江委員 川添委員，松原委員</p> <p><校長会> 高野委員</p> <p><指導主事等> 三浦委員，田中委員，小野原委員，溜委員 松本委員，岡藤委員，山里委員</p> <p>事務局：木下指導部長，齊藤学校指導課長 鋤田学校指導係長，野坂教育課程係長</p>
議 題	○ 基礎資料説明及び審議
	<p>1 開会のことば</p> <p>2 議事</p> <p>（1）基礎資料説明及び審議</p> <p style="padding-left: 2em;">○ 国語</p> <p style="padding-left: 2em;">○ 書写</p> <p style="padding-left: 2em;">○ 理科</p> <p style="padding-left: 2em;"><休憩></p> <p style="padding-left: 2em;">○ 生活</p> <p style="padding-left: 2em;">○ 家庭</p> <p style="padding-left: 2em;">○ 保健（※時間超過のため，次回に延期）</p> <p>3 閉会のことば</p>
主な意見・協議結果等 主な協議	<p>（1）基礎資料説明および審議</p> <p style="padding-left: 2em;">○ 国語</p> <p>〔事務局〕教科書会社ごとではなく，共通の観点について，国語の観点についてそれぞれを審議していく。</p> <p>【事務局より，国語の基礎資料を説明】</p> <p style="padding-left: 2em;">◇ 共通の観点について</p> <p>〔委員〕分量について，ある教科書では，学年によって上下に内容を分けているが，理由はあるのか。</p> <p>〔事務局〕理由は把握していないが，それぞれの教科書発行者の考えで分けている。</p> <p>〔委員〕持ち物が多いことを懸念している。分けているほうが親切なのではないか。</p>

〔事務局〕 1冊になっているのは、1年間通して学びやすいと思われる。

〔委員〕 調査会で、その点は、議論したのか。

〔事務局〕 特に議論の対象とは、していない

〔委員〕 光村がまとまっている。

〔委員〕 PTAの代表として、子どもと親の目線で審議している。

〔委員長〕 福岡市らしい、子どもにとってよいものという意識が薄れている。教科の専門的な立場で見がちだが、そこを意識して見るべき。

◇ 国語の観点について

〔委員〕 観点8の教育出版の所見に記載されている「つながりがわかりにくい」の評価は、つながりがわかりにくいからこそよいのではないか。教科書の問題ではなく、指導の問題で解決できると考える。

〔事務局〕 5年生の説明文では、筆者の述べ方の工夫を学ばせることを大切にしている。見開き2ページで設定されているが、内容はわかるが、述べ方の工夫については分からない。

〔委員〕 分かりやすいのがよいのは、評価できるが、分かりにくいのが悪いとは言えないでないか。

〔委員〕 観点3の「学習の進め方がわかりにくい」の評価は、具体的にとはどのようなものになるのか。

〔委員〕 そこを子どもに考えさせることも大事ではないか。

〔委員〕 わかりやすい教科書がよいのではないかという視点で見ていた。評価については、観点1の教育出版△について「つながり」という言葉が抜けている。

〔委員〕 補足資料9, 16を見ても、そんなに違いはないのではないかとと思われる。

〔委員〕 「教科書を教えるのか、教科書で教えるのか」というのは、教科書採択において、重要な問題だ。

〔委員〕 観点6の教育出版の評価で、「メモを取ることは、1年生には難しい」とあるが、そのくらいからやってもよいと思う。授業の中で学ばせることも大切なのではないか。

〔委員長〕 「メモをとる」ことで、書き癖をつけ、いろいろなことに、興味を持つことを大切にしてほしい。アクティブラーニングの原理も使っていくべきである。

基礎資料の評価については、一部文言修正をし、その他は原案通りでよい。

○ 書写

〔事務局〕一覧表にしたものに、ミスがあり、基礎資料の評価で審議をお願いする。

【事務局より、書写の基礎資料を説明】

◇ 共通の観点・書写の観点について

〔委員長〕特に意見がないので、原案通り。

○ 理科

【事務局より、理科の基礎資料を説明】

◇ 共通の観点から審議

〔委員〕内容に関する配慮事項ウの観点に記載している。「試験管の唾液」について、他の教科書ではどうしているか

〔事務局〕ミニタッパーに入れる等している。試験管に直接唾液を入れるのは衛生的にどうかと思われる。

〔委員〕実験をするので、けがや事故につながらないようにという視点が評価の観点としてあったのでよかった。

〔委員〕印刷・製本の観点で、規格が会社によって違うが、調査会で検討はしたのか

〔事務局〕東京書籍が最も大きい。調査会の協議では、荷物負担軽減の視点で言えば、小さいものの方がよいのではという結論だった。

◇ 理科の観点について

〔委員〕児童の思考を示すキャプションがどの会社も入っているが、教師としてはかえってやりづらいのではないか。理科を専門としている先生は、このような教科書を使わないと思う。そうではない先生を対象とした場合について、調査会で審議したのか。

〔事務局〕どの先生にとって使いやすいという観点で審議を行った。理科を専門としていない先生にとっても問題が作りやすいものについて審議をした。

〔委員〕理科が得意な教師は、教科書を使わないというのも、どうか。やはり、教科書は、使わないわけにはいかない。

〔委員〕生活科とのつながりが見えてよかった。

〔委員〕体験学習を推進していくという観点から見ると、最初から答

	<p>えが見えているのではなく，そこに導くような学習にしてほしい。</p> <p>〔委員〕英語ではQRコードがついていた。そういった話し合いはあったのか。</p> <p>〔事務局〕DマークやQRコードなど，ICTを活用した教科書の記載について，審議を行った。</p> <p>〔委員〕QRコードなどは，英語では自学推奨のためにあったと思う。ただ，このQRコードは，いいか悪いかは別として，これを使って子どもたちは，家庭で自主学習できるのか。</p> <p>〔委員〕月や災害等自然に関する写真が多くある。実際に見ることで学びやすくなると思う。</p> <p>〔委員〕一人でも興味を持って学力アップしてくれたらいいと思う。</p> <p>〔委員〕他のメディアの方が，情報としては魅力的な場合がある。教科書としての魅力について再考していかなければならない。</p> <p>○ 生活</p> <p>◇ 共通の観点，生活の観点あわせて審議</p> <p>〔委員〕東京書籍のP4学んだことを家の人と話すマークについてどのようなものか。</p> <p>〔事務局〕インターネットのリンク集につながる。</p> <p>〔委員〕どうやってアクセスするのか。</p> <p>〔事務局〕教科書にQRコードがついている</p> <p>〔委員〕共通2イ東京書籍 「適切な表現で」は国語の学習であり，生活科では「伝えられる」の方を大切にすべきではないか。</p> <p>〔事務局〕生活科でもあいさつや正しい言葉遣いは学ぶ。</p> <p>〔委員〕気持ちを伝えることが例に出ている。これに関してはどうか。</p> <p>〔委員〕どうやって学ぶのかという考え方を大切にしていけるべき。生活している中で出会うことを通して学んでいく。授業で，実際に注意していることは何か。</p> <p>〔事務局〕生活科では，身近な社会とのつながりを学習する。どのように社会と関わっていくかという観点から，あいさつや言葉遣いは大切にしている。</p> <p>〔委員〕適切かどうかは二の次で，気持ちを伝えられることを大切にすべきではないか。</p> <p>〔委員〕表現の適切性はあまりこだわらなくてよいのではないか</p>
--	--

〔委員〕 一覧の資料の光村共通イ 信州出版と同じ内容だが。光村の方がミスではないか。

〔事務局〕 委員に配付した一覧は転記の誤りがある。基礎資料で確認してもらいたい。

〔委員〕 観点5 生活をする中で失敗することもある。どうして失敗したのかを考えさせることも大事

〔委員〕 p 4 「約束を守りましょう」いいことではないか。

〔委員〕 東京書籍Dマークについて吹き出しがついているから◎なのか

〔事務局〕 家庭への発信に有効ではないか、その場面が示されていたから。

〔委員〕 実際これを使って家族で話し合えるのか。

〔事務局〕 内容で盛り上がることではないが、話すきっかけになる。

○ 家庭

◇ 共通の観点

〔委員〕 ○にない商品も扱うことが大切だが、示し方がよくわからなかった

〔事務局〕 有形，無形のサービスで分けて示している

〔委員〕 開隆堂の写真等ぼんやりしているもの以外もあった。ぼんやりしているだけでなく、他にはどうか。

〔事務局〕 授業で使う際に、どう暮らしていくかを考えるときに子どもが自分の生活とつなげることが難しいと判断した。

〔委員〕 家庭の生活の中で学ぶことも大切

〔委員〕 じゃがいもをどう調理するかによって包丁を使うか使わないか判断するとよいのでは。

〔委員〕 家族構成についても問題があるのか。

〔事務局〕 構成というよりも暮らしの中での様々な境界線が曖昧になっている。

〔委員〕 観点8の東京書籍◎，開隆堂との違いがよくわからない。

〔委員〕 包丁の大切さ，成長に伴って教えていくことが大切である。

〔委員〕 インターネットを介して買い物ができる時代なので，そこに関する注意も必要になってくる。

〔委員〕 インターネットの取引に注意ということが，東京書籍に明示してある。

議 事 録

会 議 名	令和元年度第3回福岡市教科用図書調査研究委員会
日 時	令和元年6月24日（月）9:30～12:00
開催場所	福岡市教育センター 201 研修室
出席者	<p>調査研究委員</p> <p><学識経験者> 森委員，徳永委員，中山委員，笠原委員</p> <p><PTA役員> 西村委員，波多江委員，木村委員 川添委員，松原委員</p> <p><校長会> 原委員，高野委員，谷本委員</p> <p><指導主事等> 三浦委員，田中委員，小野原委員，溜委員 松本委員，岡藤委員，山里委員</p> <p><教育委員会事務局部長級職員> 藤田委員</p> <p>事務局：木下指導部長，齊藤学校指導課長 野坂教育課程係長</p>
議 題	○ 基礎資料説明及び審議
	<p>1 開会のことば</p> <p>2 議事</p> <p>（1）基礎資料説明及び審議</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 保健</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 社会</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 地図</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 算数</p> <p><休憩></p> <p style="padding-left: 20px;">○ 音楽</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 図工</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 道徳（※時間超過のため，次回に延期）</p> <p>3 閉会のことば</p>
主な意見・協議結果等 主な協議	<p>1 基礎資料説明および審議</p> <p style="padding-left: 20px;">○ 保健</p> <p>【事務局より，保健の基礎資料を説明】</p> <p style="padding-left: 20px;">◇ 保健の観点について</p> <p>〔委員〕大日本図書はイラストがないので変化がわかりにくいとのことだが，「みなさんと～」と書いてあるので，自分の体と比較するよう促しているのでは。イラストや写真から違いを見つけるのが問題ではなく，自分の体を意識することが大切なのではないか。そうすると写真やイラストはない方がよいと思う。</p>

〔委員〕「自分」を意識することが大切。そう考えると評価が逆転することになるが・・・。

〔委員〕使いぶりもあるのではないか。指導する上ではあった方がやりやすいこともある。どう使うのかが大切ではないか。

〔事務局〕客観的に判断するとき、自分を客観視できない児童もいる。絵や写真があった方がいいと判断した。指導要領にも「気付く」と明記してあるので、調査会では写真の方が気付きやすいと判断した。

〔委員〕子どもにとっては自分を客観視するのは難しい。先に理解があってよい。

〔委員〕写真を見ることで、イメージが付きやすいと思う。

〔委員〕障がい等がある子どもにとって写真は、きついのでは。イラスト等で抽象度を上げたほうがよい。

〔委員長〕△，◎ともに難しい。所見を書き直す。

〔委員〕学習の進め方等丁寧に説明があった方がよいのかどうか。保健に詳しくない先生が教える場合、丁寧な方がいいとは思いますが、子どもにとってどうなのか。教師にとって使いやすいかどうかという議論自体がどうなのか。

〔委員長〕文教社の観点5 基礎資料は○になっているので、転記ミスだと考えられる。◎に修正をする。

○ 社会

【事務局より、社会の基礎資料を説明】

◇ 共通の観点について

〔委員〕東京書籍別添4 共通の観点5 子どもたちにはとらえやすいとのことだが、どこか判別できるのか。もっとクリアな写真があるのではないか。

〔事務局〕霞がかかっているので、撮影しづらいのではないかとと思われる。

〔委員〕福岡市が大きく取り上げられているのはいいと思う。

〔委員〕東京書籍は学年によって分冊になっているが、調査会でその点についての話し合いはあったのか。

〔事務局〕分冊は荷物負担軽減の配慮もあるのではないかと。振り返ることを考えると、1冊にまとまっている方がいいと思われる。

〔委員長〕「考えさせたい」は、教科書の記述では「考えたい」なの

で、日本文教出版の観点2のイは訂正をお願いします。

○ 地図

【事務局より、地図の基礎資料を説明】

◇ 地図の観点について

〔委員〕東京書籍の資料に別添がついているが、その意図は何か。

〔事務局〕比較資料として提示している。

休憩

○ 算数

【事務局より、算数の基礎資料を説明】

◇ 算数の観点について

〔委員〕学校図書について、観点11の△についての資料がなかったのはなぜか。

〔事務局〕単純な付け忘れであり、口頭での説明だった。

〔委員〕観点9について、プログラミング教育について、どの会社についても取り上げているが、2社だけが◎となっているのはなぜか。

〔事務局〕すべての学年で取り上げているか、否かの違いである。

○ 音楽

【事務局より、音楽の基礎資料を説明】

◇ 共通の観点について

〔委員〕観点3について、どちらの教科書も、分量が多いということだったが、気になったのは？

〔事務局〕高学年の授業時数が50時間という中で、どう使うのかということを考えていく必要があると感じたため△と評価した。

○ 図工

【事務局より、図工の基礎資料を説明】

◇ 共通の観点について

〔委員〕発展的な学習について日本文教出版に△をつけているが、観点を見ると、発展的な学習内容を取り上げる場合は、となっている。厳しい評価ではないか。

〔委員〕添付7の左側の写真について、子どもが真剣に教材に向き合っている様子がわかるし、主体的な学びを促すことにはなるが、この児童は何をしているのかがわからない。

〔事務局〕 調査会でもはっきりわからないが、おそらくコンテで塗っている様子ではないか。

〔委員〕 私は何かを塗っている様子を想像する。

〔委員〕 姿勢が悪い、カッターナイフで危険でもある。モデルとなりうるのか疑問である。

〔委員長〕 調査会では写真の子どもの表情から、熱心さが伝わると考えられたと思われる。

〔委員〕 学習のイメージだけでなく、何かから何ができるのかといった表記がない。調査会の中で、こんな材料からこんなすごいものができるというモデルの提示も子どもには必要ではないかと考える。そのような評価記載があるか。

〔事務局〕 高学年でいうと、美術館が取り上げている。生活の中の造形ということで、石や木なども材料の一つとして取り上げられている。

〔委員〕 図画工作というからには、美の追求であろう。美しいものを表現するためにはいろいろな工夫がいる。その中でも材料が大事であるが、落ち葉とか上手に工夫ができるような事例があればいい。

〔委員〕 図画工作の観点11について、教科書は毎年変わるのか。
(事務局より4年と回答)。4年ということであれば、1年生で学んだことが4年生で再び出ることが考えられる。ローラーを学んだことが重複することができることもあるのではないか。

〔委員〕 娘の朝顔の絵画の書き方(算数のノートの書き方を引き合いに)について、素晴らしい表現だと思う。

〔委員〕 見方を変えて想像を膨らませていて素晴らしい。

〔委員〕 観点4のアについて、開隆堂◎にしてあるのに、所見で明確な理由が述べられていない。

〔事務局〕 修正する。

〔委員〕 共通の観点2のエについて、日本文教出版「技能中心ではなく」という記述についてはどうか。この観点が確かな学力と記載があるなら、あと少しだけ技能に焦点をあててもよいのではないか。

〔事務局〕 技能について具体的な記述に変更する。

議 事 録

会 議 名	令和元年度第4回福岡市教科用図書調査研究委員会
日 時	令和元年6月24日（月）9:30～12:00
開催場所	福岡市教育センター 201 研修室
出席者	<p>調査研究委員</p> <p><学識経験者> 森委員，松本委員</p> <p><PTA役員> 西村委員，波多江委員，川添委員，松原委員 辻委員</p> <p><校長会> 高野委員，池田委員，谷本委員</p> <p><指導主事等> 三浦委員，小野原委員 松本委員，岡藤委員，山里委員</p> <p>事務局：木下指導部長，齊藤学校指導課長 野坂教育課程係長</p>
議 題	○ 特別支援学級・特別支援学校で使用する一般図書についての審議
	<p>1 開会のことば</p> <p>2 議事 (1) 基礎資料説明調査及び審議</p> <p>3 閉会のことば</p>
主な意見・ 協議結果等 主な協議	非公開

議 事 録

会 議 名	令和元年度第5回福岡市教科用図書調査研究委員会
日 時	令和元年7月1日（月）9:30～12:00
開催場所	福岡市教育センター 第201研修室
出席者	<p>調査研究委員</p> <p><学識経験者> 森委員，徳永委員，笠原委員</p> <p><PTA役員> 西村委員，波多江委員，木村委員，松原委員</p> <p><校長会> 高野委員，池田委員，谷本委員</p> <p><指導主事等> 三浦委員，田中委員，小野原委員，溜委員， 松本委員，岡藤委員，山里委員</p> <p><教育委員会事務局部長級職員> 藤田委員</p> <p>事務局：木下指導部長，齊藤学校指導課長 野坂教育課程係長</p>
議 題	○ 基礎資料説明及び審議
	<p>1 開会のことば</p> <p>2 議事</p> <p>（1）基礎資料説明及び審議</p> <p style="padding-left: 2em;">○ 道徳</p> <p style="padding-left: 2em;">○ 英語</p> <p style="padding-left: 2em;"><休憩></p> <p style="padding-left: 2em;">○ 中学校 全教科</p> <p>3 閉会のことば</p>
主な意見・協議結果等 主な協議	<p style="text-align: center;">○ 道徳</p> <p>【事務局より，道徳の基礎資料を説明】</p> <p>◇ 道徳の観点について</p> <p>〔委 員〕 観点3について，光文書院の心の矢印にひっかかる。道徳なので，葛藤している状況はどのように表すのか。</p> <p>〔事務局〕 授業後の活用なので，必ずしも矢印が上向きにならなくてもいけないということではない。</p> <p>〔委 員〕 自分の心の動きを表現する一つの手続きにとらえればいい。</p> <p>〔委 員〕 今の道徳で問題になっているのは，心についての問題である。心の動きなどはやめようというのが新しい道徳である。そのような表記があるというのは，少し古い道徳を引きずっているのではと思う。多面的・多角的に考えていくことがポイントになる。心の動き，気持ちの動きが止まっている，そのような誤解を生むことが問題だと思う。</p>

	<p>〔委員〕 今までの道徳は、気持ち主義であったが、これからは、行動主義、どう行動していくのかを重要視するととらえていいのか。</p> <p>〔事務局〕 そうとらえてよい。これからは、考えられる範囲の中でよりよい行動を考える思考力、そして行動していくことが大切と考えるのが重要である。</p> <p>〔委員〕 教科書でどのような内容を取り扱っているのかは検討したのか。</p> <p>〔事務局〕 今までの副読本、文科省の心のノートを取り扱っているものが多い。</p> <p>〔委員〕 扱っている内容に大きな違いはないと捉えていいのか。</p> <p>〔事務局〕 今までは教科書に載っていない教材を使っていたので、教科書にない場合は他の教材を用いればよかったという現状だったので、掲載されている内容についての議論はなかった。</p> <p>〔委員〕 授業活用という視点を基にすると、教科書とノートの活用が議論の中心になったと思うが現状はどうだったのか。</p> <p>〔事務局〕 別冊でノートがついていたのは、3冊あった。</p> <p>〔委員〕 矢印については、客観的に見ることができるのでいいと思う。</p> <p>〔委員〕 最近の道徳は、こういう授業をするのかなと感じた。</p> <p>〔委員〕 学生時代の道徳は、遊びの時間と思っていた。娘に、道徳はどういう気持ちで受けているのか聞いてみた。すると、「思い出す」と答えた。道徳を習ったとき、日ごろ大切にしていることを改めて思い出すことだと考えていたようだった。</p> <p>〔委員〕 その考えは素晴らしいと思う。ただ、単に思い出すだけでなく、どう行動するかにも思いをはせることが大切になる。</p> <p>〔委員〕 弱者に手を差し伸べるなど、思いやりの心を育てるのが道徳だと思う。本だけでなく、日常生活に問題はあふれている。しかし、生活だと漠然となるので、本によって問題が明確に分かるようにすることが大切だと思う。</p> <p>〔委員〕 内容は、ほとんど一緒になっている。ポイントは、教員の指導方法や児童の学びが見えたほうがいいということだと思う。設問の設定が教員の邪魔になるという意見もあった。それが本当に現場の先生にあっていいのか。逆にあったほうがいいと思うこともある。教科書とは別に、指導方法が詳細に書かれた指導書はあるのか。</p> <p>〔事務局〕 教科書会社ごとに、指導書がある。発問等の指導法も明記されている。ただ、今回は教科書のみ採択なので、そこで判</p>
--	--

断した。発問については、一対一対応になっていて発問が限定されるため、そこが問題だと思った。発問には、幅が必要だと思っている。

〔委員〕 児童の伸びが分かるようなものがあればいい。

〔事務局〕 これまでは、プリントを蓄積していったが、別冊ノートがあれば、それが学びや伸びの記録にもなる。

〔委員〕 教材文の良しあしが議論にならなかったのはなぜか。

〔事務局〕 私たちの道徳が教科書の道しるべになった。地元教材などもあるので、採択された教科書だけでなく、他の教材も使えるのが現状であるため、議論にならなかった。

〔委員〕 道徳が特別の教科になって、そこにどんな教材文を載せるかがとても難しかったのではと推察する。そうなれば、文科省の文を用いたら、教材文の良しあしについての議論は少なくなると思う。ただ、それだと安易だという印象になるので、今回の教科化は、教材の良しあしではなく、それを授業でどのように使っていくかが大切だと思う。以前は、読み取り中心の授業であったが、今後はそうではない。だから、同じ教材文であっても、扱いが大きく異なってくる。

〔委員〕 評価については、△がついているところが妥当かどうかを考えてほしい。

観点4について、学校図書の△の評価については、この問い自体が不適切だと思う。これは、読み取りになっていて、今までの授業になっているので、コメントがずれていると思う。

〔委員〕 学校図書の△の所見の、「書き込みスペースが少ない」とは？

〔事務局〕 別冊であるにも関わらず、書くスペースが小さいので、考えの変容等を書く量が少なくなってしまうと判断した。

〔委員〕 廣済堂あかつきの△の評価については、視点が書かれていても構わないと思う。今までは、「人に親切にする」が号令のように扱われていた。相手の立場になって親切な行動をする等が大切になるが、分かっているだけではいけない。具体的に、どう行動するかが大切になる。記述は、きっかけしか書いていない。その記述をもとに自分たちの行動を見つめ直し、考えていけばいいので、コメントが合っていないと思う。

〔委員〕 道徳の基礎資料で、△の所見欄について、記述内容を新しい道徳の立場になった観点から書き直してもらいたいのではと思う。

〔委員〕 廣濟堂あかつきは○でもいいと思う。価値の記述があるのは問題ないと思う。

〔委員〕 あなただったらどうですか、という新しい道徳に関する記述であればもっとよかったと思うが、○でいいのではと思う。

○ 英語

【事務局より、英語の基礎資料を説明】

◇ 英語の観点について

〔委員〕 音声は不明という説明だったが、映像は評価の対象になるのか。

〔事務局〕 映像があるかどうかを評価した。また、単元のどこにあるかも評価した。

〔委員〕 観点3について、資料なしの△だが、その場面以外で挿絵を通してコミュニケーションしている場面はないのか。

〔事務局〕 そういう場面はあるが、コミュニケーションするとき他者に配慮した言葉があるかどうか分からない、記載がないので△と判断した。

〔委員〕 評価について、よく分からなかった。どういった点が他者への配慮になるのか。

〔事務局〕 三省堂については、14ページに会話を継続する工夫がまとめて書いてある。それが、三省堂と教育出版。コミュニケーションするとき大切にしたいことが具体的に書いているのが東京書籍。光村図書については、コミュニケーションの場面とは異なるが、心をつなぐことばというページを設けて、よりよいコミュニケーションが行えるようになっている。

〔委員〕 啓林館を見たが、質問を受けて答えるというやり取りをするコミュニケーション方法の記載がなかった。

〔委員〕 最低限の会話形式になっているが、余分なものがないものになっている。その余分が大切だと思う。

〔事務局〕 指導書を見たら書いているかもしれないが、教科書にはないから△と判断した。

〔委員〕 学校図書10ページ、11ページの表記は、コミュニケーションに当たらないのか。

〔事務局〕 このページは復習的な扱いになっており、児童に伝わるように明記されていないので不十分だと思った。

〔委員〕 東京書籍のように、言葉での説明があった方がいいということなのか。

〔事務局〕 その通りである。

〔委員〕 学校図書22ページは、音声を聞きながら授業をするようになっていないか。すると、音声の中に配慮にあたる言葉が入っているのではないか。

〔事務局〕 音声が聞けない状態だったので、教科書の記述で判断した。

〔委員〕 基本的なことが明記されており、音声の中にあるのではと思うと△は厳しいと思う。

〔委員〕 教科書の範囲をどのようにとらえるのかということにもなる。DVDではあるが教科書にないという時、どのように判断したらいいのか難しい。

〔委員〕 記述がないといけないというのが教科書の判断基準になるのか。

〔委員〕 中学校では場面設定があるが、内容に関しては自由なのか。

〔事務局〕 小学校でも場面設定があって、その状況の中でどのような表現があるのかという授業展開になる。

〔委員〕 そういうことであれば、場面設定がしっかりしていないといけないと思う。

〔事務局〕 場面設定の評価は、共通の観点で行っている。どの教科書会社も場面設定されていたが、設定の仕方が異なっていた。共通の観点ではなく、外国語の観点2が正しい。教育出版と光村図書に映像があったので、よりよいと判断した。

〔委員〕 話題になったのは、外国語の観点3の他者に配慮するがよく分からなかった。積極的なコミュニケーションでは、色々な文化があるので他者への配慮が必要になる。文化背景が異なるという場面設定がない状況での配慮とは何なのかと思ってしまう。評価の文言が統一されていないので、その点の確認をお願いしたい。◎は「他者に」だが、△は「他者を」になっているので、その違いを確認してほしい。また、「特に」はどこにかかるのか。

〔事務局〕 「記載がない」にかかっている。

〔委員〕 そうであれば、記載があるところもあるのか。少しずつさんな所見だと思う。納得できない点もある。表現上の修正を行ってほしい。

〔委員〕 共通の観点だが、3のアで学校図書の評価が△になっているが、他社はだいたい何ページになっているのか。

〔事務局〕 100ページ程度になっている。

〔委員〕 多い分だけ魅力のある内容になっていると聞こえたが、どうなのか。

〔事務局〕 そういった面もあるが、すべてを扱うと厳しいと思う。
〔委員〕 罫線については、どのような違いがあるのか。
〔事務局〕 会社によって異なる。開隆堂は点線なので書きにくいと判断した。
〔委員〕 それはなぜなのか。私たちが子どもの頃は点線だった。点線だとなぜ書きにくいのか。
〔委員〕 点線は薄いから書きにくいのか。
〔事務局〕 点線は、目がちらちらするのでそう判断した。
〔委員〕 見比べたが、薄い線の方が書きやすいと思った。点線は、見にくいことが分かった。学校図書が薄いということは、他社は濃いのか。濃い方がいいという判断なのか。
〔事務局〕 その通りである。
〔委員〕 教育出版は、紙の色が白いから見にくいという判断なのか。
〔委員〕 他社は少し黄色がかかった色を用いている。
〔委員〕 まぶしい感じがする。

3 中学校全教科の基礎資料について

〔委員〕 未採用の評価の掲載観点数が異なるのはなぜなのか。
〔事務局〕 顕著なもののみ記載しているので、異なる状況になっている。
〔委員〕 項目を二つにまとめて一つではなく、いくつかの項目を残したという形式なのか。
〔事務局〕 その通りである。
〔委員〕 項目を選ぶ基準は何か。
〔事務局〕 教科書会社ごとに2項目程度と判断したのではと思う。
〔委員〕 平成27年時の審議の資料があり、それをまとめているのか。
〔事務局〕 今年度、調査会が教科書を確認して資料を作成している。
〔委員〕 見た結果、継続使用になったのか。継続ありきではないということか。
〔事務局〕 その通りである。
〔委員〕 調査会で見た資料は、もっと観点多いものになっているのか。小学校と同じような観点数なのか。
〔事務局〕 共通の観点については、同じである。
〔委員〕 多くの観点から抜粋して掲載している。教科ごとの調査会で抜粋しているので、掲載の仕方がバラバラになっていると思う。例えば、評価の○は抜かして◎と△のみ記載したとなれば納得できると思う。
〔委員〕 11ページを見ると、全部○だと内容がなしということにな

る。

〔委員〕地理と歴史は、教科書が変わると補足の資料がつくのか。

〔事務局〕地理と歴史は2年間使うことになっているので、同じ教科書を使う。指導内容が異なっているところは、補足資料を用いる。

調査

〔委員長〕

- ・国語，書写は光村図書継続にする。
- ・社会の地理は帝国書院継続にする。
- ・社会の歴史，公民は東京書籍継続にする。
- ・地図は帝国書院継続にする。
- ・数学は啓林館継続にする。
- ・理科は大日本図書継続にする。
- ・音楽，器楽は教育芸術社継続にする。
- ・美術は日本文教出版継続にする。
- ・保健は学研みらい継続にする。
- ・技術は東京書籍継続にする。
- ・家庭は東京書籍継続にする。
- ・英語は開隆堂継続にする。

議 事 録

会 議 名	令和元年度第6回福岡市教科用図書調査研究委員会
日 時	令和元年7月9日（火）9:30～12:00
開催場所	福岡市教育センター 第201研修室
出席者	<p>調査研究委員</p> <p><学識経験者> 森委員，徳永委員，松本委員</p> <p><PTA役員> 西村委員，辻委員，波多江委員，木村委員，川添委員，松原委員</p> <p><校長会> 原委員，高野委員，</p> <p><指導主事等> 三浦委員，田中委員，小野原委員，溜委員，松本委員，岡藤委員，山里委員</p> <p><教育委員会事務局部長級職職員> 藤田委員</p> <p>事務局：木下指導部長，齊藤学校指導課長 野坂教育課程係長</p>
議 題	○ 基礎資料説明及び審議
	<p>1 開会のことば</p> <p>2 審議</p> <p>① 小学校全教科 調査研究報告書（答申）案</p> <p>② 中学校全教科（道徳科を除く） 調査研究報告書（答申）案</p> <p>③ 一般図書 調査研究報告書（答申）案（非公開）</p> <p>3 お礼のことば</p> <p>4 閉会のことば</p>
主な意見・協議結果等 主な協議	<p>議事</p> <p>1 審議の経過について 委員長よりこれまで計5回の調査研究委員会における審議の経過について説明。 事務局より報告書の確認の仕方について説明。</p> <p>2 審議</p> <p>① 小学校全教科 調査研究報告書（答申）案 事務局より，国語，書写，社会，地図，算数，理科，生活，音楽，図工，家庭，保健，英語，道徳の順に，報告書について説明。</p> <p>（国語） 評価及び審議内容について，報告書の記載どおりと確認</p>

	<p>(書写) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(社会) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(地図) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(算数) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(理科) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(生活) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(音楽) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(図工) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(家庭) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(保健) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(外国語) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>(道徳) 評価及び審議内容について、報告書の記載どおりと確認</p> <p>〔委員〕 答申案の作り方について、①評価そのものを変更するかどうかという議論と、②所見の書きぶりを変えたほうがよいのかという議論と、③中身そのもののよさについての議論の大きく分けて3つのタイプで議論してきたように思う。答申案では、それらすべてが入り混じっている形になっており、分かりにくく感じた。整理してまとめたほうがよい。</p> <p>〔委員〕 議論した趣旨が残るような形で答申にまとめられるとよい。</p> <p>〔委員〕 評価を○について議論したのもあると思うので、主な審議内容に今後盛り込むことも考えられる。</p> <p>〔委員〕 審議の結果として変わったことと、変わらなかったことが、分かる資料が必要。例えば、変わったところにアンダーラインを引くなど。</p> <p>〔委員〕 答申を出すときに、報告書と他に何か文書を付けるのか。</p>
--	--

〔事務局〕そのまま答申として出す。

〔委員長〕報告書のとりまとめの視点を説明して、答申を出すことが望ましい。

〔委員〕体裁が整っていないものがあるので、体裁を統一する必要がある。

(例えば、「・(中点)」の表記の取り扱いについて)

・「・(中点)」の後は、一文字あける。なお、「・(中点)」の文が、二行にわたる場合は、二行目行頭の文字を「・(中点)」の下に置かない。

〔委員〕審議内容の観点に誤りがあるので修正すること。

理科 誤) 2カ → 正) 5

英語 誤) 2ア → 正) 3ア

② 中学校全教科(道徳科を除く) 調査研究報告書(答申)案
事務局より、国語、書写、社会(地理)、社会(歴史)、社会(公民)、地図、数学、理科、音楽、音楽(器楽)、美術、保健、技術、家庭、英語の順に、報告書について説明。

〔委員〕「全ての観点について満足できる」の評価については、最後に句点を付ける。センタリングを左揃えにする。

〔委員〕答申案P12 社会(公民)育鵬社「全ての観点について、概ね満足できる。」を「全ての観点について満足できる。」に変更すること。

(国語)

調査会の評価どおり、継続使用が望ましいと確認

(書写)

調査会の評価どおり、継続使用が望ましいと確認

(社会(地理))

調査会の評価どおり、継続使用が望ましいと確認

(社会(歴史))

調査会の評価どおり、継続使用が望ましいと確認

(社会(公民))

調査会の評価どおり、継続使用が望ましいと確認

(地図)

調査会の評価どおり、継続使用が望ましいと確認

(数学)

調査会の評価どおり、継続使用が望ましいと確認

(理科)
調査会の評価どおり，継続使用が望ましいと確認
(音楽)
調査会の評価どおり，継続使用が望ましいと確認
(音楽(器楽))
調査会の評価どおり，継続使用が望ましいと確認
(美術)
調査会の評価どおり，継続使用が望ましいと確認
(保健)
調査会の評価どおり，継続使用が望ましいと確認
(技術)
調査会の評価どおり，継続使用が望ましいと確認
(家庭)
調査会の評価どおり，継続使用が望ましいと確認
(英語)
調査会の評価どおり，継続使用が望ましいと確認

事務局より，先の意見等については，体裁や誤字脱字の確認も含めて修正を行い，再度委員長の確認の後，答申として提出すると説明。

③ 一般図書 調査研究報告書(答申)案(非公開)